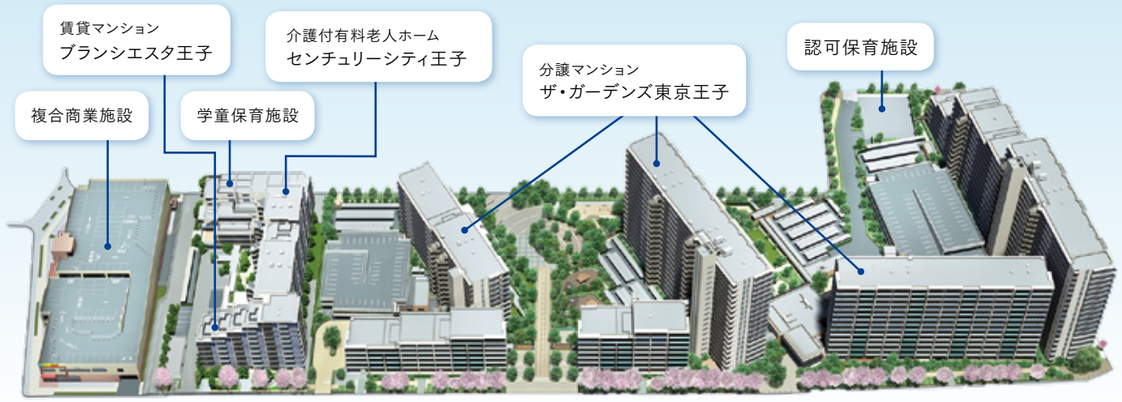
Highlight

グループ一丸で“次世代の街づくり”を展開

── 東京都・北区王子5丁目プロジェクト

「北区王子5丁目プロジェクト」は、大手製紙会社の工場・倉庫跡地の約43,000m²という広大な土地を舞台に、
長谷工グループの知恵と技術を集約した次世代の街づくりを行うプロジェクトです。
分譲マンション・賃貸マンション・高齢者住宅・保育園・学童保育施設・商業施設などが揃う
「住」「商」「育」の大規模複合開発を目指したことが、その大きな特徴です。
地域に受け入れられ、地域とともにこれからの住まいや暮らしのあり方を提案する場として、2018年春に竣工しました。



北区景観百選の桜並木を継承する、
約300mにわたる敷地内遊歩道「サクラプロムナード」

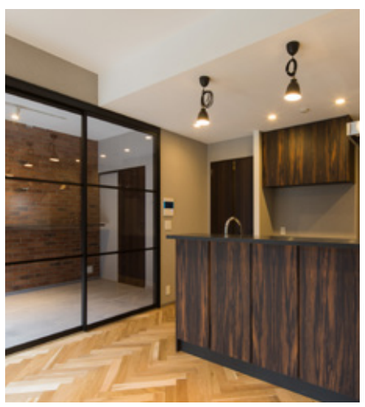
コミュニティ　子どもからシニアまでが集い、暮らし、交流する街を目指して

社会問題となっている少子高齢化や地域住民のコミュニケーションの希薄さなどは、街づくりにおいても課題です。

そこで本プロジェクトでは、多世代をつなぐための接点を積極的に導入。一つの複合施設の中に賃貸マンション「ブランシエスタ王子」と、地域に開かれた介護付有料老人ホーム「センチュリーシティ王子」、民間学童保育施設「ウィズダムアカデミー王子校」を併設しているのが特徴です。また、分譲マンション「ザ・ガーデンズ東京王子」には、住民専用のプライベートな「シーズンガーデン」と、空地を活用して地域の方も利用できるようにした「プラザガーデン」を設置。分譲・賃貸マンションの家族どうしだけでなく、地域住民とも多世代の交流が生まれるよう、イベントやカルチャー教室なども展開していく予定です。

多様なライフスタイル　多彩なライフスタイルのニーズに応える賃貸マンション

賃貸マンション「ブランシエスタ王子」は“住まう方の多彩なライフスタイルに嬉しい驚きをプラスする賃貸マンション”をテーマに掲げています。子育て世帯・共働き世帯向けの住戸プランを多数揃えるほか、1階のテラスから自転車を直接部屋に入れられる「サイクリストが暮らす家」、キャットウォークや猫用トイレを設けた「猫と過ごす時間を楽しむ家」、自由にDIYできるカスタムウォールを採用した部屋など、こだわりの暮らしを実現する特別な住戸プランを設定しています。



自転車をテラスから直接部屋に入れられる
「サイクリストが暮らす家」

天井近くのキャットウォークを猫が散策できる
「猫と過ごす時間を楽しむ家」

安全・安心　永く暮らしたい街づくりをサポート

分譲マンションの購入は、新しい暮らしのスタートラインといえます。安全・安心で快適な住まいを実現するためには、入居後の暮らしをサポートする体制が整っていることが重要であると長谷工では考えています。

「ザ・ガーデンズ東京王子」では、コンシェルジュ、ライフマネージャー（管理員）、全体を統括する支配人が常駐するサポート体制を整えています。便利さや美しさなどのハード的な要素だけではなく、住民どうしや地域コミュニティとのつながりを育み、永く暮らしたいと思える街を実現するために、万全のサポートを継続していきます。

暮らしの環境配慮　地域の豊かな自然環境を守るための配慮

本プロジェクトの開発地は大手製紙会社の工場・倉庫跡地で、敷地に隣接して桜が植えられていました。「北区景観百選」にも選ばれているこの桜並木を残し、ジョギングや散歩などが楽しめる敷地内遊歩道「サクラプロムナード」として整備しています。

新しい街の、新しい出会いの場「街びらきFESTIVAL」を開催しました

新しく誕生した王子５丁目の街に住民の方々のご入居が始まった 2018 年４月、新しい街をご紹介し、地域コミュニティや住民どうしの出会いの場となる「街びらき FESTIVAL」を開催しました。当日は約 2,000 人の方々にご参加いただきました。

特設ステージでの地元中学校吹奏楽部の演奏やトークセッション、参加型イベントを開催。また「ブランシエスタ王子」「センチュリーシティ王子」の共用部や「ウィズダムアカデミー王子校」ではたくさんのワークショップが行われ、子どもから大人まで楽しく過ごす姿が見られました。

これからも長谷工グループは、居住者とともに住みやすい街づくりを支えるサポートを続けていきます。